



発行所 福島県会津若松市栄町
会津若松市役所
編集兼発行人 丸山太郎
定価 5.00
11月号

人口動態

(10月1日現在)		20
世帯数	18,942	(+79)
人口	97,964	(+42)
現在在男	47,048	(+37)
現在在女	50,916	(+5)
(10月中)		
出生	161	死亡 59
転入	365	転出 388
結婚	57	離婚 7

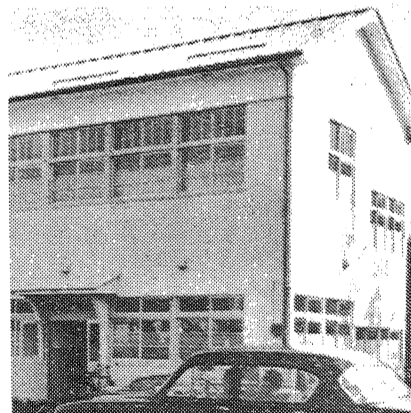
総賣上げ四百六十七万円

盛況の即賣場

会場中央の大半を占めるでよく賣れた。その実成績は、五賣場に分れ、ここに総額

- ▽玩具木工品等九二六千円
- ▽陶磁器漆器類八五七千円
- ▽内漆器は八十萬圓弱
- ▽食料品 二二八四千円
- ▽内酒三六萬圓、味噌と漬物六六萬圓、菓子納豆瓶詰類九九萬圓
- ▽茶屋賣上 五九二千円
- ▽その他 一四四千円
- 計 四、六七三、一六五圓

◎合 計
①実演をやつて客に注目させた品物
②業者が熱心に、自ら即賣



門田公民館分館竣工

待望久しかつた門田公民館分館が、モルタル二階建ての美しい姿で竣工し、去る十一月二十二日その祝賀式が挙行せられたが、社会教育が益々活発化し、その効果も高く評価されつゝある時、その利用度と、効果をあげ得ること何と云つても施設をもつことであり、町民の喜びと共に今後の活躍が期待されている。

公民館は利用する住民が何の気兼ねもなく出入り出来ること何よりも大切であり、役場や学校の借借を嘆く声は各分館で持つて居る、逸早く門田町が、独立館を持ち得たことは何よりも喜ばしいことである。

盛況だった全会津観光と物産展

『全会津観光と物産展』は、十一月八日から十三日まで、東京澁谷の東横百貨店七階で開催されましたが、連日文字通りの好評と盛況続きで、入場者延二十万人、総賣上約四百七十萬圓の好成績をおさめ、会津の観光宣傳に大いに成果をあげました。そのあらましをざつとふりかえつて見ましょう。(M)

クロージアされた観光会津

入場者無慮二十万

多彩な会場
会場の東横百貨店新館七階は、三百餘坪、エントランスの終点とエレベーターの前の場所のよい入口には、秋の狩と猪苗代湖を背景に、大きな赤べこ風呂の庄助さんがこやかに出迎える。飯盛山の上白虎隊のオラマを右に、電氣仕掛で踊る東山温泉の盆踊風景や、紅葉の磐梯高原のオラマに驚嘆して行く、会場狭しと会津名産の即賣場がずらりと並んでいる。即賣場の右手には手打そばの妙技を見せる店の隣に、津茶屋があつて、茶屋内では、会津酒を美技のお酌で飲ませる他に、会津米とな

会津の精神をも紹介

茶道展と野口展

単に賣らんばかりでなく、村井市長夫妻の先導で熱心に御覧になつた。好評だったのは、会津茶道の名器展と野口英世遺品茶室で、東横会長五島慶太郎氏と地元の連沼吉徳氏による、正之以来の傳統の名器を初め、公認の文化財の名士が招待されて非常にも多数參觀され、又野口展も博士の面影を偲んで、沢山の青少年が熱心に見入つている姿が、印象的であつた。

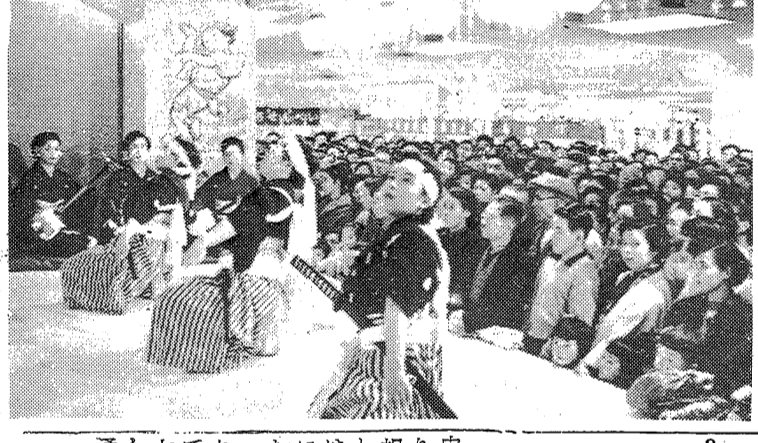
本年度最後の
第11回会津競輪
12月2(金)3(土)4(日)5(月)
オール女子争覇戦

多かつた裏磐梯等の問合せ
会場の表面入口前に特設された観光案内所には、会津バス、東山温泉、観光協会、市観光課から係員が詰めて親切に接待、周囲には案内図板や観光ポスター、それに大きな観光写真五十数枚と、映画ロケステール等を張りめぐらし、このために特集した観光会津のグランド写真集三萬部と、各地パンフレットを入場者に配付して大いに宣傳に努めた。特に裏磐梯と東山温泉、飯盛山の問合せが最も多かつたが、来春の訪会津の観光客は確実に急増することだらう。

人気の特設舞台
最も人気を呼んだのは、会場内特設舞台で演じた白虎隊、荒城の月、会津磐梯山の舞踊だった。美しいパフォーマンスの可憐な姿で、前半は東山、後半は若松、それに喜多方方面、地元のきれいな姐さん達の本場踊りは、都の話題を完全にさらしてしまつたと言つても過言でない。



妃殿下御來場
十日には特に秩父宮妃殿下、松平信子夫人がお見え



大成功の原因

今度の観光物産展が何故このように大成功だったかを考えて見ると、1、宣傳が良かった。ポスター、新聞

在京郷土人の積極的な協力

ゆきとどいた宣傳

2、柏村毅氏の盡力
東急の柏村専務が郷里のために全力あげて盡力された蔭の力は、何と言つても大きい。

3、東横百貨店の協力の
澁谷東横の場所のよいのと共に、全東横東急がこゝの催物を最高のものにしされてよいと思ふ。

市営住宅入居者決る

昭和三十年年度市営住宅の申込みは去る十月三十日より一週間行はれたが今年も相変わらず住宅難の容相を呈し、五十七戸に對し応募者は実に五七〇名を越え七人に一人(強)の割合を示した。

そしてその結果は過般十、九日自動車運転試験場に於て公開抽籤により次の五十七名が見事その幸運をつかんだ。なおその氏名は次の通りである。

▼簡易耐火ブロック二階八戸建(十六名) 大竹啓司、岩本綾平、仲川重一、松永信孝、内藤克一郎、吉川俊次、菊地剛、齋藤善、松沢四郎、添島達雄、佐藤光子、金子辰雄、石田泰嗣、若名光康、中村博道、川口日吉

▼同平屋六戸建(十二名) 佐藤力江、星久八郎、勝美、平田平治、井上新幸、鷗口富壽枝、小沼啓壽、鈴木正次、山口修一郎、渡部行雄、安部多嘉司、大平芳人

▼同小家族向八戸建(八名) 中島恒子、知々田正子、太田静子、大岩キミ子、星あい、阿部清、荒

身こらさず

人間は自分が不適当な立場になると怒り度々となつて来るものであり、これは人の心にゆとりがなく、心の視野が狭く、心に物を見る様になるからである。

火災予防週間 11月26日~12月2日
火災のほとんどもとに気をつけましょう

